# 取扱説明書

**トランジスタメガホン**

| TM-101 | TM-103 | TM-103R | TM-104 |
|---|---|---|---|
| | （サイレン付） | （サイレン付赤色） | （ホイッスル付） |

このたびはノボルメガホンをお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに必ず保管してください。

注意

**裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。**

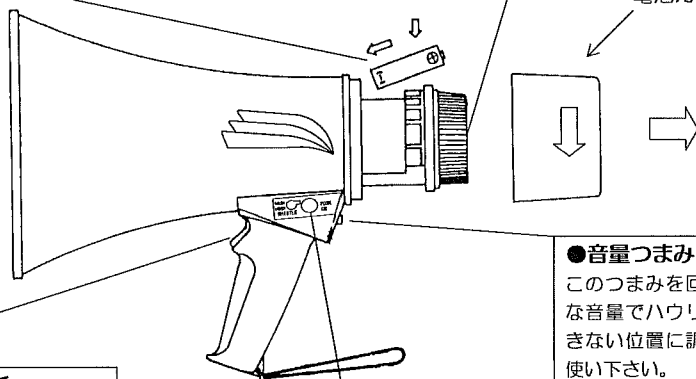
## ■各部の名称および使用方法

**●乾電池の入れ方**

1. 電池ケースを下図矢印の方向に回して、取り外してください。
2. 単三形乾電池８本を極性表示どおり（８本共、マイクロホン側が⊕）電池ケース内に入れてください。
3. 電池の極性が正しいことを確認し、電池ケースを元どおり、しっかりと締めてください。

**●マイクロホン**

口とマイクロホンは1～2ｃｍ程度に近づけてください。

電池カバー

**●音量つまみ**

このつまみを回して適当な音量でハウリングの起きない位置に調節してお使い下さい。

**●トークスイッチ**

1. このスイッチを引くと電源が入り、はなすと切れます。
2. このスイッチは話す時だけ引くと電池を無駄なく使用する事ができます。
3. サイレン（ＴＭ-１０３／１０３Ｒのみ）を鳴らしている時でもこのスイッチを引くとサイレンが止まり話すことが出来ます。

**●サイレンスイッチ（ＴＭ－１０３/１０３Ｒのみ）**

このボタンを“カチッ”と音がするまで押すと音量つまみに関係なくサイレンが鳴ります。もう一度“カチッ”と音がするまで押すとサイレンは止まります。（サイレンを鳴らしたままトークスイッチを引くとサイレンは止まります。）

**●ホイッスルスイッチ（ＴＭ－１０４のみ）**

このボタンを押すとトークスイッチおよび音量つまみに関係なくホイッスルが鳴り、はなすと切れます。

## ■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | | | |
|---|---|---|---|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |  注意 | この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 |
| | |  禁止 | この記号は禁止の行為であることを告げるものです。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的　損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |  強制 | この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 |

### ⚠ 警　告

●電池ケースに乾電池を取付けたまま放置しないでください。
電源端子間がショートして、火災、やけどの原因となります。

禁止

●乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、けがの原因となります。

禁止

### ⚠ 注　意

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災の原因となることがあります。すぐに機器本体トークスイッチから指を離し、〔TM103/103Rはサイレンスイッチ、TM104はホイッスルスイッチをOFFにしてください〕必ず電池を取り外してください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

注意

●万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体のトークスイッチから指を離し、〔TM103/103Rはサイレンスイッチ、TM104はホイッスルスイッチをOFFにしてください〕電池を取り外し販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となることがあります。

強制

●この機器を改造しないでください。火災、やけどの原因となることがあります。

分解禁止

●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

●スピーカに耳を近づけないでください。聴力障害などの原因となることがあります。

注意

## ⚠ 注　意

| | |
|---|---|
| ●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。 |  |
| ●お手入れの際は安全のため、電池を取り外して行なってください。<br>電池が入った状態でお手入れされますと、スイッチ、ボリュームに誤って触れたときに、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。 |  |
| ●指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。<br>●電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。 |  |
| ●電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス端子⊕マイナス端子⊖の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。 |  |
| ●長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が体についたときは、水でよく洗い流してください。(非常用としてメガホンをご使用になる場合には、長時間電池が入った状態になりますので、日常十分な管理をしてください。) |  |

### ●ハウリング（音量をあげるとキーンと音がすること）と音量つまみについて

乾電池の消耗度や、使用する場所によりハウリングポイント（音量つまみの目盛位置）が変動します。ハウリングする手前の音量つまみの目盛位置が、そのメガホンの現在の使用能力限度です。

・乾電池の消耗度に応じ、ハウリングポイント（音量つまみの目盛位置）は、小から大へ移動します。

・ご使用になる場所を狭い部屋から広い部屋、室内から室外へ移動された場合もハウリングポイント（音量つまみの目盛位置）は、小から大へと移動します。

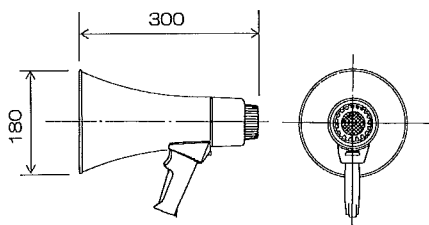
## ■使用上のご注意

### ●取扱いについて

1. 耳の近くで使用しないでください。音声やハウリングの音によって耳を痛めることがあります。（サイレンを鳴らす時は特にご注意ください。）
2. メガホンを投げたり、落としたり、上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
3. マイク部に直接雨などの水がかからないようにしてください。
4. 長時間炎天下や、暖房器具などの近くで、高温になるところに放置しないでください。
5. 清掃にベンジンやシンナー類を使用したり、殺虫剤をかけたりすると変形、変色することがありますので絶対に使用しないでください。外部の汚れには、乾いた布か、水や台所洗剤を少し含んだ布で内部に入らないように拭いてください。

### ●乾電池について

1. 乾電池は極性を合わせて入れてください。
2. 乾電池は必ず同種類のものを使用し、古いものと新しいものを混用しないでください。
3. 長時間使用しない時は乾電池を取り出しておいてください。
4. 電池が消耗すると音が小さくなり十分な性能を発揮しませんので、新しい乾電池に入れ替えてください。

★非常用としてメガホンをご使用になる場合には、乾電池が抜いてあったり、電池が消耗していたりすることがないように、日常十分な管理をしてください。

単位[mm]

## ■仕様

| 出　　力 | 定　格　　6W | 最　大　　10W |
|---|---|---|
| 通達距離 | 音声時（JEITA）<br>サイレン・ホイッスル時（JEITA）TM−103/103R/104のみ | 約250m<br>約315m |
| 電池持続時間 | 音声時（JEITA）<br>サイレン・ホイッスル時（JEITA）TM−103/103R/104のみ | 約10時間<br>約50分 |
| 使用乾電池 | 単三形乾電池［R6PU　または“AA”サイズ］ | 8個 |
| 質　　量 | 乾電池別 | 約860g |

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
※メガホンの電池持続時間は従来JEITA規格で規定された赤マンガン乾電池での測定でしたが規定の改定により黒マンガン乾電池での測定へ変更となりました。
・通達距離、電池持続時間はJEITA規格に基づく表示です。
・通達距離は、静かな街頭で未使用電池を使用した時のものです。電池の容量低下、周囲騒音、風向き、障害物などの条件で異なります。
・電池持続時間は、1日、30分使用した時の、のべ時間です。

| 顧客サービスセンター | フリーダイヤル（無料電話）　TEL0120−014−602<br>受付時間　9：00〜17：00<br>商品や技術など、お問い合わせにお応えします。 |
|---|---|

本社・工場　〒576-0051　大阪府交野市倉治3丁目5−10　TEL072-891-4602

976901C '07.6. 2K(N)